

事務事業マネジメントシート (20年度実績と21年度計画)

21年度予算編成後平成 21 年 3 月 26 日 作成
20年度決算把握後平成 21 年 6 月 日 作成

事務事業名		文化祭企画事業			<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり		所属部	教育委員会事務局	課長名	高木敏明
	施策	20	生涯学習の推進		所属課	生涯学習課	担当者名	水野隆文
	基本事業	68	学習やスポーツへの参加機会の提供		所属班	生涯学習班	(内線)	1503
予算科目		会計	款	項	目	事業連番	<input type="checkbox"/> 20年度で終了 <input type="checkbox"/> 21年度から開始	
		1	10	5	6	10799	成果優先度評価結果 8 コスト削減優先度評価結果 6*17	
事業期間		<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 平成7 年度)			<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)			
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)								
【事業の内容】 文化協会主催による文化祭の啓発チラシの作成、配布及び展示会場の設営を行う。 【業務の流れ】 選定した業者に業務委託し、会場設営を行う。 【主な予算費目】 13 委託料								

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標

① 手段(主な活動) 20年度実績(20年度に行った主な活動)(DO) 文化フェスティバルの開催支援(啓発チラシの作成及び配布・展示会場の設営)	21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN) 20年度と同じ。
② 対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 文化協会(会員)及び市民	⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)=①の指標 (単位) ア 開催数 回 イ
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 会員の活動成果の場とし、市民に文化芸術活動に興味を持ってもらう。	⑥対象指標(対象の大きさを表す指標)=②の指標 (単位) ア 市民 人 イ
④ 上位の目的(さらにどんな目的に結び付けるのか) 学習やスポーツに参加する機会がある。	⑦成果指標(意図の達成度を表す指標)=③の指標 (単位) ア 来場した人数 人 イ 成果を発表した団体数 団体
	⑧上位成果指標(上位目的の達成度を表す指標)=④の指標 (単位) ア 学習に親しむ機会があると思う市民の割合 % イ スポーツに親しむ機会があると思う市民の割合 %

(2) 総事業費・指標等の推移

		単位	18年度 実績(決算)	19年度 実績(決算)	20年度 目標(当初予算)	20年度 実績(決算)	21年度 目標(当初予算)	22年度 (目標)	23年度 (予定)	全体計画 ~ 年度	
投入量	事業費	国庫支出金	千円							総 ト ー タ ル コ ス ト (期間 限 定 複 数 年 度 の み 記 載) 22 年 度	
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		繰入金	千円								
	(A) 事業費計		千円	2,000	1,698	1,300	1,273	1,975	1,975		1,975
	うち指定経費		千円								
	うち時間外、特殊勤務手当		千円								
	人件費	正規職員従事人数	人	4	4	4	2	2	2		2
		延べ業務時間	時間	500	500	500	500	500	500		500
(B)人件費計		千円	1,985	1,990	1,990	1,990	1,990	1,990	1,990		
トータルコスト(A)+(B)		千円	3,985	3,688	3,290	3,263	3,965	3,965	3,965		
活動指標	ア イ	回	1	1	1	1	1	1	1		
対象指標	ア イ	人	53303	53909	54518	54518	55124	56000	57000		
成果指標	ア イ	人 団体	2000 91	2000 150	2000 150	2000 150	2000 150	2000 150	2000 150		
上位成果指標	ア イ	%	45.1 42.6	50.8 46.5	45.5 43.3	47.3 44.3	45.8 43.6	46 44			

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

- ① この事務事業を開始したきっかけは何か?いつ頃どんな経緯で開始されたのか?
旧合志町では、文化協会の活動及び共催事業としチラシの作成・会場設営を行い、生涯学習行事も連携して行っていた。(旧西合志町では、会場設営協力のみ)合併後、旧合志町の手法を継続する方法をとった。
- ② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
文化祭開催方法の旧両町手法が異なっていることから、まだ旧西合志協会員に戸惑いが見られる。
- ③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?
旧西合志の方から会場が遠いという意見があった。

事務事業名	文化祭参画事業	所属部	教育委員会事務局	所属課	生涯学習課
-------	---------	-----	----------	-----	-------

2 評価の部(SEE) *原則は20年度の事後評価、ただし複数年度事業は20年度における途中評価

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】 会員の活動成果の場を設け、市民が文化芸術活動に興味をもつことにより、文化活動成果の向上と活動の活性化に結びつく。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】 文化団体の活動の成果・発表の場が提供され、妥当である。
	③対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】 市民が気軽に集え、学ぶことができることから適切と考える。
有効性 評価	④成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 合併後、旧町の考えが錯綜しているが、協会運営が軌道に乗れば、成果の向上は得られる。
	⑤廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】⇒ 21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】 活動の場が縮小あるいは失われ、文化活動を通じた市民相互の融和交流が損なわれる。
	⑥類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ⇒(具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 類似するものが無く、他目的な行事と組み合わせると、規模が増大し、本来の目的が達成し難い。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
効率性 評価	⑦事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 20年度は啓発チラシ作成の予算がなく、会場設営組大幅に減額されていたため大変苦慮した。
	⑧人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 文化協会の組織再編等により、自立的活動が確立すれば、業務時間の軽減は可能となる。
公平性 評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏って不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 文化協会への加入は、自由に出来ることや、全市民を対象に講じている。

3 評価結果の総括(SEE)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	①目的妥当性については、文化活動の活性化を目的とし、妥当である。 ②有効性については、廃止した場合の影響は大きく、有効である。 ③効率性については、自主活動団体となることで図れる。 ④公平性については、市民全体を対象に開催し、公平である。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上			○	維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上			○																		
	維持																					
	低下																					

(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策
展示部門は参加団体が増えていることもあり、会場設営には工夫が必要。20年度は大幅な削減のため大変苦慮した。

5 事務事業貢献度評価結果(施策の統括課長の総括)

(1) 目的の直結度	5	(直結度高い 1~3 直結度中 4~6 直結度低い 7~9)
(2) 貢献度	6	(貢献度高い 1~3 貢献度中 4~9 貢献度低い 10~12)